



西尾維新  
NISIOISIN

「『めだかボックス』を読んで僕も新たなフェチに

自覚めました!」という読者様が現れるまで

頑張ります!」

「それは本当に目指す」

JUMP COMICS



# めだかボックス 5



原作 NISIOISIN

漫画 AKATSUKI AKIRA

西尾維新 × 暁月あきら

普通は異常に勝てるのか。

「十三組の十三人」編ヒートアップ!!

人気沸騰中の第5巻!!

漫画 原作 西尾維新  
暁月あきら  
集英社



9784088700762



1929979004002

ISBN978-4-08-870076-2

C9979 ¥400E

定価 本体400円+税



ジャンプ・コミックス

雑誌 43091-76

ど  
**怒** 満の攻撃を凌ぎ、対宗像戦を有利に進める善吉。  
だが宗像の本領の一撃が遂に善吉を捕え! 奇烈なる戦いの結末と宗像の隠された真実とは!? そして地下三階へ突入した生徒会に新たな「十三人」の魔の手が…!!



「本屋さん」、「家電量販店」、

「100均ショップ」。

この三つがあれば無限に時間を

潰すことができます。

最近は忙しくてネット通販に

頼りきりですが、出来るだけ

リアルショッピングにも

出かけたいです。



めだかが善吉が真黒が…喋る!!

新感覚  
ヴォイス  
コミック  
「VOMIC」にて  
『めだかボックス』第2弾 配信決定!!

豪華  
キャスト!!  
黒神めだか 豊口めぐみ  
人吉善吉 神谷浩史  
黒神真黒 子安武人  
都城王土 三宅健太

7月2日~テレビ東京系「サキよみ ジャンBANG!!」  
(毎週金曜日・夕方6時~6時半)にて放送!!

配信予定は  
帯の折り返しを  
チェック!!



『めだかボックス』  
配信スケジュール

■8月6日~「VOMIC」HPにて公開!!  
(毎週金曜日更新)

アクセスはこちらへ!!

<http://vomic.shueisha.co.jp/>

「めだかボックス」⑤

ISBN978-4-08-870076-2





西尾維新  
NISIOISIN

「『めだかボックス』を読んで僕も新たなフェチに  
目覚めました!」という読者が現れるまで  
頑張ります!」

「それは本当に目指す」

そんな感じの五巻です。

五巻まで頑張っちゃいました。

よろしくお願いします。



●週刊少年ジャンプ・H22年8号～16号掲載分収録

JUMP COMICS



原作  
漫画

西尾維新  
暁月あきら

「普通に格好いい」

原作 西尾維新  
漫画 暁月あきら  
集英社

めだかボックス 5



9784088700762



1929979004002

ISBN978-4-08-870076-2

C9979 ¥400E

定価 本体400円十税



ジャンプ・コミックス

雑誌 43091-76

ど  
**怒** 満の攻撃を凌ぎ、対宗像戦を有利に進める善吉。  
だが宗像の本領の一撃が遂に善吉を捕え! 奇烈な  
戦いの結末と宗像の隠された真実とは!? そして地下三  
階へ突入した生徒会に新たな「十三人」の魔の手が…!!



「本屋さん」、「家電量販店」、

「100均ショップ」。

この三つがあれば無限に時間を

潰すことができます。

最近は忙しくてネット通販に

頼りきりですが、出来るだけ

リアルショッピングにも

出かけたいです。



暁月あきら  
AKATSUKI AKIRA



MEDEKA BOX





# ボツクス

# めだか

# めだかボツクス 5



原作 西尾維新  
漫画 暁月あきら

集英社

# 5

「普通に格好いい」

原作 西尾維新  
漫画 暁月あきら



ジャンプ・コミックス

集英社



★この作品はフィクションです。実在の人物・  
団体・事件などには、いっさい関係ありません。

JUMP COMICS 



原作

西尾維新

漫画

暁月あきら

5

「普通に格好いい」





# 人物紹介

めだかボックス

じんぶつしょうかい



くろ ひめ  
**黒神めだか**

しゅきょ ねん  
所属：一年十三組

けつえきがた エービーがた  
血液型：AB型

せいと かいちろう  
生徒会長

ひと よし ぜん さち  
**人吉善吉**

しゅきょ ねん くみ  
所属：一年一組

けつえきがた エービーがた  
血液型：AB型

しゅ む  
庶務



あ く ね こう せ  
**阿久根高貴**

しゅきょ ねん  
所属：二年十一組

けつえきがた エービーがた  
血液型：AB型

きき  
書記



き かいじま  
**喜界島もがな**

しゅきょ ねん  
所属：一年十一組

けつえきがた エービーがた  
血液型：AB型

かい  
会計

し ち め い はん そで  
**不知火半袖**

しゅきょ ねん  
所属：一年一組

けつえきがた エービーがた  
血液型：AB型





おな かた けい  
**宗像形**  
所属:三年十三組  
血液型:AB型



みやこじょうおう ど  
**都城王土**  
所属:三年十三組  
血液型:AB型



こが  
**古賀いたみ**  
所属:二年十三組  
血液型:AB型



な ぜ ぶ ー か  
**名瀬天歌**  
所属:二年十三組  
血液型:AB型



しらぬい ほう  
**不知火袴**  
学園理事長  
血液型:AB型



くろかみ まくろ  
**黒神真黒**  
旧校舍管理人  
血液型:AB型



# STORY

ストーリー

黒神めだか率いる箱庭学園生徒会、善吉、阿久根、喜界島が加入し、現在は四人で活動中である。その生徒会が設置する目安箱、めだかボックスには、24時間365日、誰もが様々な悩みを投書でき、投書を受けた生徒会は期待に応えるため学園の日々を送っていた。学園生徒を危険に晒す「プラスコ計画」を潰すため計画の主導者である「十三組の十三人」が待つ地下研究施設へと乗り込んだ生徒会。地下一階を突破した一同は、続く地下二階で殺しの技術に精通する暗器使いの宗像と遭遇し…!?



# MEDAKA

## CONTENTS

# 5

第35箱	「普通に格好いい」	7
第36箱	「肌荒れには気をつけましょう」	29
第37箱	「悪いが関知させてもらおうよ」	49
第38箱	「不良さも破壊さも」	69
第39箱	「異常の自由のために」	89
第40箱	「どこにだって現れる」	109
第41箱	「俺より上なのは」	129
第42箱	「世界中探したって」	151
第43箱	「だけど昔のあなたは」	175



# BOX





だい はこ  
第35箱

ふ つう かっ こう  
「普通に格好いい」



みなさん  
こんにちは

三年十三組  
赤松形です

いい機会なので  
今日は昔話を  
させてください

僕がその事実（じじつ）に気付いたのは  
思（おも）ったばかりの頃（ころ）でした

たくさんの方が行き交う  
街並（まちど）みを見ていて  
僕はこう思（おも）ったのです

ああなんて  
殺（ころ）しやす（やす）そう（そう）な

か弱（よわ）くかす（か）で  
儚（はかな）く頼（たの）りない  
生き物（もの）だと

頭（かぶ）を砕（くだ）いても死（し）んでしま（しま）う  
首（くび）を絞（しぼ）めても死（し）んでしま（しま）う  
胸（むね）を刺（さ）しても死（し）んでしま（しま）う  
腰（こし）を摘（つま）いても死（し）んでしま（しま）う  
なんだこれ？  
こんな生き物（もの）  
殺（ころ）さず（さ）に（に）い（い）る（る）方（かた）が  
難（むず）しいよ

そうなんです  
世界（よ）は  
殺害（ころ）方法（ほう）で満（み）ちていま（いま）す

絞殺（しほころ） 刺殺（さころ） 格殺（かくころ） 毒殺（どくころ）  
斬殺（ざんころ） 圧殺（あつころ） 股殺（こころ） 扼殺（おつころ）  
鞭殺（むちころ） 抉殺（くつころ） 飢殺（うごころ） 撲殺（ぶつころ）







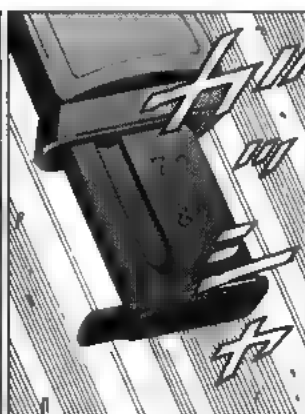
こいつ！

銃口を向けられたと  
同時にもう動いて



そして  
一瞬で分解

この一年  
拳銃に怯えないどころか  
拳銃の扱いを心得ている  
だろ！



こうゆうことも  
あるうかとな！



別に何も  
心得ちゃいねーよ

本を読んで  
仕組みを理解し

日夜モデルガンで  
練習しているだけだ



こういうことも  
あろうかとって...

どういふことがあると  
思ってたんだよ

なるほど

二丁拳銃でも

きみの命は救えないのか

じゃあ  
これ  
多丁

だ

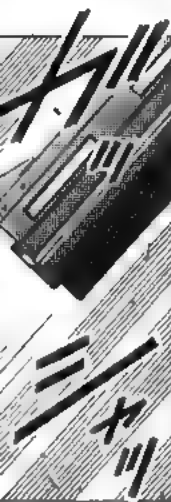
!!

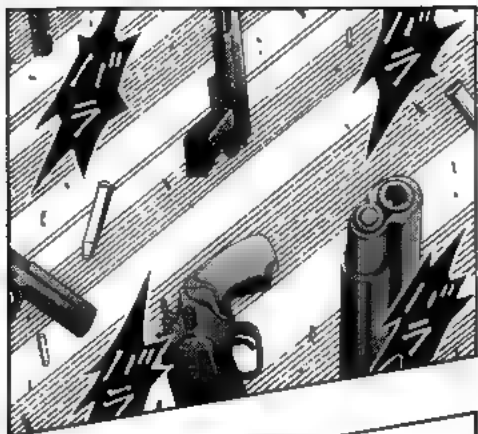
狙いを定められる前に  
動いて  
引き金を引かれる前に  
接近戦に持ち込む  
対拳銃のセオリーじゃ  
あるんだろが  
そんな離れ業を実行できる奴は  
そうはいないぞ

こいつは怯えてないんじゃ  
ない

怯えているからこそ  
恐れているからこそ

ここまでの確な  
対応ができるんだ







路上喧嘩を源流とする  
足技が特徴的な  
フランスの格闘技ですよ

俺の先輩は彼に  
柔道をやらせたかった  
みたいですけど

その柔道を始め  
格闘技には一通り  
手を出している  
みたいだけれど

纏めるなら  
サバットしか  
なかったんだろうな

日本じゃ如何せん  
マイナーとはいえ

確かに一番彼らしい  
戦い方ではあるよ

なにせ恐ろしく  
現実的だ

外観での戦闘を  
前導とした格闘技なんて  
サバットにおいて  
他にはないからね！

…ふん

確かに実戦では  
先ほどの高千穂三年生の  
ように

靴を脱ぐのを  
待ってはくれまいな

柔道も裸足で  
畳の上で  
やるものですし

武器を持つ相手に  
組み合うことは  
できませんしね

しかし  
そうは言っても――

拳銃相手に一歩も引かない人吉くんの変態は明らかに常軌を逸してゐる

あれはあれで十分に異常ですよ



それは違うよ  
阿久根くん

そんな異常で片付けられちゃ善吉くんが報われない

僕がついつい善吉くんに入入れしちゃうのは

彼がどこにでもいる普通の男の子だからなんだよ

異常でもなく特別でもない

あの子には普通の男の子だ

普通に弱くて

普通に怖がり

普通にがんばって

普通に悔しがり

普通に人に好きになり

普通に誰かを守りたいと思ってる

だから普通に格好いいのさ





きみ達は諦めたことも  
挫折したことも  
ないだろう？

それはとても  
素晴らしいことだ

だけど  
善吉くんのように

いつだって  
諦めながら！  
いつだって  
挫折しながら！

それでも奮起して  
戦う者も  
同じくらい素晴らしいと  
僕は思うんだよ

……………

確かに善吉は

もう嫌だとか  
付き合いきれないとか  
今回だけだとか  
言いながら

十三年間  
一度も私から  
離れなかった

善吉はずっと  
諦め続けながら

こんな  
はた迷惑な私のそばに  
いてくれた

私が守ってやらねば  
何もできなかった

あんな普通の  
男の子がな



だから私は  
善吉が好きだよ

私は  
人吉善吉が  
大好きだ







雲仙先輩との  
バトルで  
勉強済みだ!!



いかに加減にするよ  
お前!

戦争でも  
してるつもりか?

争いは何も  
生まねーぞ!!

いいよ  
何も生まれなくても

全てを救えれば  
それでいい





だが胸を  
撫で下ろせ

僕の暗器は  
ロケット砲で  
終わりだ



ロ……

ロケット砲  
……………!!

何考えてんだ  
あの人!

そんなもの  
地下で  
ぶっ放したら……!!



当然みんな  
死んじゃうだろうけど  
知ったことか

後ろの仲間  
ともども

消え  
失せ  
ろ!!



怖えじゃねーか  
馬鹿野郎!!



うまく偽装や爆薬の  
位置を避けて…

ロケット筒の構造まで  
お勉強済みか

一体どんな状況から  
黒神を守ることを想定して  
訓練してきたのやら

よしっ!  
これで相手の武器は  
出尽くしたよ!

今度こそ  
「やっめた」だよね!

ところがまだなんだな—  
これが!

彼は暗器使いである以前に  
人殺しなんだから!







彼にとって  
基本

武器は重たくて  
仕方なかった  
はずなんだ

だから全ての武器を  
手放した今

彼はもう  
ノロクはないよ



暗器は終わりだと  
言っただけだ！  
殺人はまだまだ  
終わらないよ——

必殺!!





いにや  
終わいだよ

お前は既に  
限界だ

スヤラとかが





実際に申し分ない

うん！  
いいよ



すろ

…えっと  
今度の今度こそ  
「やった」でいいんだよね？

普通の  
人間にんげんによる

普通の  
勝利しょうりだ！



ん？

どうしたんだい  
めだかちゃん  
ふて腐れた顔を  
しちゃって

善吉ぜんきちくんの勝利しょうりが  
嬉しいのかい？

守られる立場まもられるたちばは  
やっぱり不満かな？



いえ  
お兄様にいさま

そういうことでは  
なく――







暗殺。<sup>あんさつ</sup>

やっと気を緩めてくれたね——  
敵の言葉を疑う練習はしてこなかったのかい？

僕はまだ  
手持ちの武器を  
半分も使っていないよ



あ……

忘れてましたね  
そーいやあ



善吉<sup>ぜんきち</sup>  
いいいいいい  
いいいいいい  
いいいいいい  
いいいいいい  
いいいいいい  
いいいい  
!!いい





僕に言わせれば  
みんな大きな  
勘違いをしている

自分だけは  
死なないとか  
自分の大切な人が  
死ぬなんて  
ありえないとか

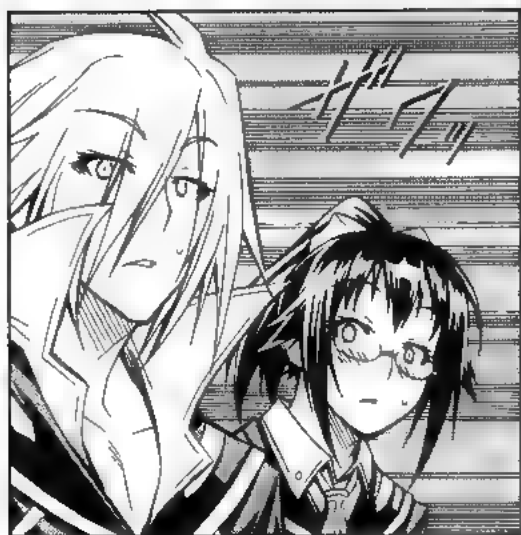
そんな絵空事を  
サントさんみたいに  
信じている

実際は  
命なんて

こうもたやすく  
散るのには

だい はこ  
第36箱

はだ あ き  
「肌荒れには気をつけましょう」







うわあああああ  
ああああああん

うわあああああ  
ああああああん





どうやら僕は  
責任を取らなくちゃ  
いけないみたいだしね

責任？

魔法使い——  
それは普通を  
僕に立ち向かわせた  
責任かな

それとも  
あるいは

フラスコ計画の  
現在を立案した  
責任かな？

!?

被害者面するなよ  
黒神真黒

お前こそが  
誰よりも  
異常なんだから

一年前！  
お前が理事長に  
余計な助言を  
吹き込んでいなければ

あの子はきっと  
死なずに済んだ——









よくも  
めだかちゃんを  
泣かせたな

…馬鹿な  
どうして立てる

あれだけの傷を負いながら!!  
どうしてただのノーマルが  
立ち上がる!!

…善吉  
ぜんきち









ころ  
殺すぞ



「枯れた樹海が  
ついに本気になったか  
止めるなら  
ここなんだが  
しかし」

.....  
めだかちゃん

ハア

「ここでひとつ  
俺にがんばって  
言ってくれねーか？」

ハア

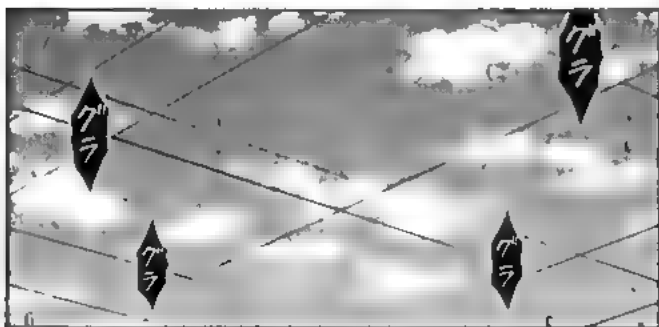
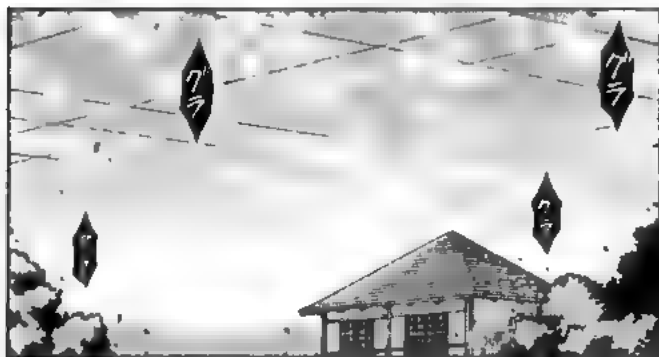




がんばれ!!



がんばる!!











この…  
刀剣は…っ？



それを今の瞬間で振り落としたんだ

つまり俺なりの暗器って奴だな！



こんなこともあろうかと！

無理してあの高さまで蹴り上げといてよかったぜ！！



…あんな初期段階からこの状況まで見越していたのかよ



…だからって  
こんな考え過ぎ  
—否—

怖がり過ぎだろ

きみは



生憎俺には  
怖がりくらいしか  
取り柄がないもんでね

ま

お互い肌荒れには  
気をつけましょうや  
宗像先輩



がんばり  
ましたノ

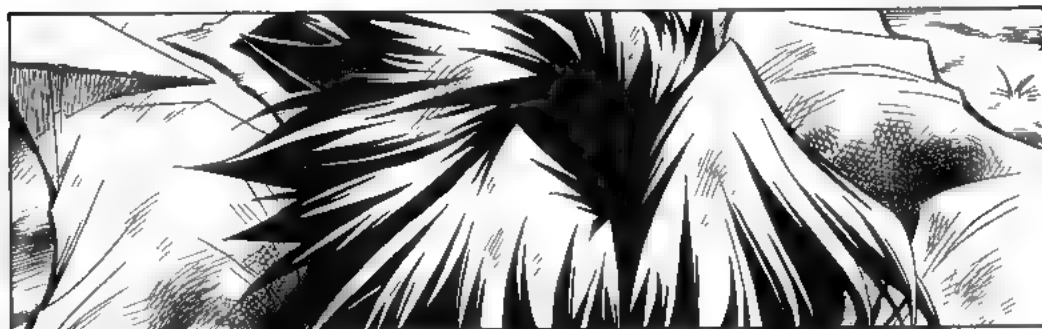
……はい



よく  
がんばったね

ぜんきち  
善吉くん







ひなかつせんぱい  
宗像先輩は

人殺しなんかじゃ  
ねーよ

第37箱

「悪いが、関知させてもらおうよ」

殺す方法に  
精通してるってことは  
つまり、殺さない方法にも  
精通してるってことだろ

実際、あれだけの数の  
凶器を振り回して  
人間を殺さない方が  
難しいぜ

振り返ってみれば、  
この人は

最初から俺を  
殺さないことに  
躍起になってる  
ようだった

こんなに  
串刺しめった刺しに  
されてるのに

俺が生きてるのが  
いい証拠だろ

え……!?  
じゃあなんだよ!

アブノーマル  
殺人衝動とか  
嘘っぱちなのかよ!!



それをずっと  
我慢してきたのさ

だけど  
僕は



……僕の  
殺人衝動は  
本当だよ

人間を見ると  
殺したくなるのも  
本当だ



だって  
人間は

とす、

殺したら  
死んじゃうじや  
ないか



人を見ずに  
生きてきた

人を見ると  
殺したくなる僕は



だから僕は  
殺人者を名乗り  
派手に凶器を振り回し  
派手に殺意を振り撒くんだ

そうすれば  
みんな殺される前に  
逃げてくれるからね

僕は人殺しに  
ならず済む

殺したいほど  
大好きな人間を  
殺さずに済む



だけど  
そんな生き方は  
寂しいんだ

異常だって  
難かしく  
遊びたい

仲良く遊べる  
友達欲しい

それで僕は  
フラスコ計画に  
参加したのさ

……しかし  
危険な真似をするよね  
人吉くん

刀剣の雨を  
降らせるだなんて

きみこそ  
人殺しになる  
つもりかい？

カッ！

殺さない方法に  
精通してるってことは  
つまり殺さない方法にも  
精通してるってことだろ

そこは  
あんたの異常性とやらを  
信用したんだよ

信用か

そんなの  
されたことなかったな

やっぱりきみとは  
とても仲良くなれそうな  
気がするよ

人吉くん

きみは僕と  
友達になって  
くれるかい？

……あのなー

今更何言ってるんだよ  
あんたは

殺すつもりが  
あろうと  
なかろうと！

あんたと僕は  
命がけで  
戦ったんだぜ？



相手が  
スペシャルだろうと  
アブノーマルだろうと  
関係ないんだね



うん そうだね  
そう言えばあたしの時も  
そうだったよ



ひとよし  
人吉くんは  
誰とでも

どんな理由でも  
友達になれるんだね



だから  
人吉くんは

黒神さんのそばに  
い続けられるんだね

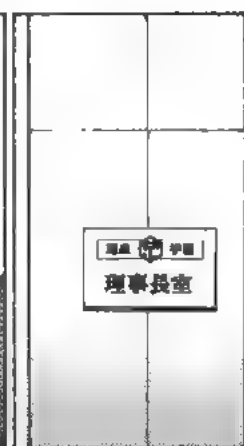
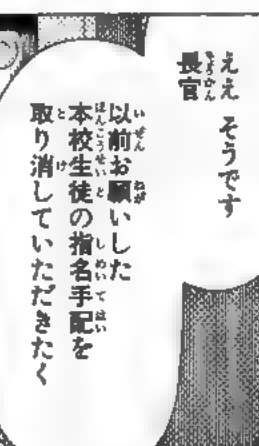


なるほど!  
途中から感じていた  
違和感は  
そういうことですか

お兄様はそれが  
わかっていてからこそ

宗像三年生に  
カムフラージュとしての暗器を  
伝授したんですね!









しかし計算外と言えど計算外ですかね

宗像くんのお友達になるのは黒神さんの役割だったはずなのに

ひとよしぜんきち人吉善吉くん——なかなかどうして侮れませんねえ!





あたしに友達ともだちなんか  
いないっての！

あひやひや☆

なーんって！



.....



おなかいっぱい  
になっちゃったしき

なーんか  
飽あきたやつたし

お散歩！  
お散歩！

袖そでちゃんどこに  
行くんです？



アブノーマルな  
皆様と違って

別にソンナノ  
欲しくナイしねー☆



どうやら  
フラスコ計画には  
若干の修正が  
必要な模様ですなー

まあ隠居したはずの  
真黒くんまで  
現れてしまいましたし

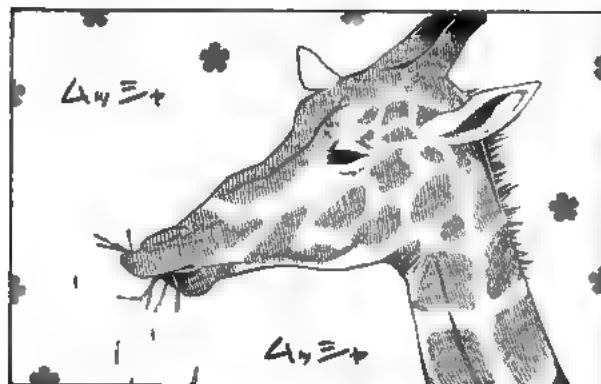


パタンッ



ま  
腹はらごなし  
デスヨ

B3フロア



.....  
どうぶつえん  
**動物園**  
.....

か!?

日本庭園の次は  
動物園って！

どういう構造になってんだ  
この研究所は？  
なんで学園の地下に  
こんな施設があるんだよ？



……いや待てやう……  
こいつらめだかちゃん  
いるのに

ぜ……

善吉！



……そうだな  
突っ立ってても  
しょうがねーし

とりあえず  
見て回ろうぜ



では  
こつちの端から  
順番に襲てよう！

ほら  
喜界島会計も  
こつちこつち！





私<sup>わたし</sup>どーぶつ  
きらい

行くなら  
ひとり  
一人で  
見に行けば?



この女……

初期の  
キアラだ……

『かわいい』が  
まったく通じねえ！

フッ

ぐぎぎぎ

おい！ さっきまで  
仲良かった女子が  
くだらねーことで  
喧嘩を始めたぞ！

誰か  
止める!!

……そんなことより

ところで  
善吉くん

少しおかしいと  
思わないかい？

ええまあ

気付いて  
ますよ

ここに  
いる。  
動物達は

めだかちゃんを  
まったく  
怖がっていません

めだかちゃんの異常のひとつ  
「動物避け」が全然通じていない

だからめだかちゃんがはしゃぐのも  
わかるんだが――

よっぽどよく  
続けられてるのか  
薬品でも  
使われてるのか  
いずれにしても  
異常です

そう――  
つまりここも  
ただの動物園じゃない  
ってことだよ

僕の世代には  
なかった設備だ

管理してるのは  
だから多分  
僕の知らない  
二年生だろうな――





やつほー  
こうき  
高貴くん

ちよつくら俺と  
おれ  
トークしよーぜ



おおっと!  
大きな声を  
たてぬーでくれよ

俺はお前と二人きりで  
はな  
話してーんだからよ

えーつと!  
どうだ?

自己紹介は  
ひじょう  
必要か?



……いや  
必要ないよ

きみのことなら  
知っているし  
憶えているよ

なにせ  
元クラスメイト  
だからね

スペシャル  
十一組から十三組に  
移動になった変わり種！

二年十三組  
名瀬天歌さん！

「十三組の十三人」と  
聞いた時に  
ピンと来たし

この悪趣味な  
実験動物園を  
見た時に  
確信したよ

「十三人」のメンバーに  
きみが含まれている  
だろうとね

ハハハ！  
柔道界の王子様に  
憶えてもらえて  
光栄だな

だったらかつたりー  
前置きは抜きだ  
手っ取り早いこう

高貴くん  
俺と取引  
しようぜ

取引？

ああそうだ  
取引だ

生徒会役員の中で  
日本語が通じそうなのは  
お前くらいだからな





話は簡単だよ  
お前らもう  
帰ってくれねーか？

いやーいつそ  
この学園から  
出て行ってくれよ

俺達の研究の  
邪魔なんだ

頼れる先輩を  
二人も潰されて  
すげー迷惑  
してるんだよ



勿論タダとは  
言わねーさ

黒神のことは諦めるよう  
理事長には俺が話を  
つけてやるし

お前ら全員の  
転校手続きも  
俺が取ってやるー  
どこの名門校でも  
逆指名しな

そこで好きだけ  
生徒会を執行  
してろや

これ以上後輩に  
怪我させたく  
ねーだろ？

俺達も怪我  
したくねーし

折角の人生だ  
お互い関知せず  
いこうぜ



.....  
去年と別条のない  
勝手な言い分だね

名瀬さん

だけど悪いが  
関知させてもらうよ

俺達  
生徒会執行部  
なんだから！  
俺達は箱庭学園の



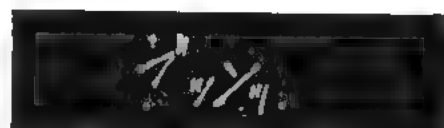
ふーん

生徒会

書

なっ...!!

!?



Q・ところで

初登場時と一人称が  
変わってませんか？



A・理事長の前で

俺とか言ったら  
矢張りもん。

中学時代

阿久根高貴は不良だった。



第38箱

「不良さも破壊さも」

規律であろうと  
器物であろうと  
人物であろうと

区別なく壊してのける  
阿久根のことを  
地元で知らない者はおらず

彼は教師陣はおろか  
警察でさえ手がつけられない  
札付きだった

とは言え

彼は何も  
目に付く全てを  
破壊対象としている  
わけではなかった



じつ  
実は彼は ある男から  
言われるがままに

破壊活動  
を行っていたのである

カチャ

「ねえ  
高貴ちゃん」

カチャ

「新入生に黒神めだかつて  
可愛い子がいるんだけど  
知ってる？」

「ああいう  
おてんばな子は」

カチャ

カチャ

「僕達の平和な学園には  
ふさわしくないんじゃないかなあ」

1年1組

ガラ

……  
知りませんけど

生徒会長のあんたが  
そう言うなら  
そうなんでしょうぜ

球磨川さん



ぎゃあああああっ



くっ…

くろかみ  
黒神さんっ!!

ほけんしつ  
保健室に…

いや  
救急車を呼べっ!!

このように  
与えられた任務を  
着実にこなす彼は

畏怖と侮蔑を込めて  
こう呼ばれていた

スタ

スタ



# 破壊臣。<sup>はかいしん。</sup>

この頃の彼は  
いつも奇々していて

なんであれ  
破壊活動を行えば  
少しだけスカッとする

そんな自分を  
イケていると  
思っていたし

新入生 黒神めだかも  
彼にとっては  
ストレス発散の対象  
でしかなかった

しかし

……  
あれ？

登校して  
きやがった

人間を壊し損ねるとは  
我ながら珍しいぜ  
髪の毛が邪魔だったのかな  
でもまあ壊れなかつたのなら  
それもまだよしだ



どうせ  
壊し直すだけだし

うわああつ！

何やっ  
てんだ!!

球磨川さんが  
目をつけるだけあって

そこそこ根性のある  
女だったな

だけど

これで  
終わら

だけど  
これは

終わらなかった

翌日も  
黒神めだかは

平気な顔をして  
遅刻もせずに  
登校してきたのだった



翌々日も  
ちふたふた



その次の日も  
その次の日も  
その次の日も



阿久根が  
いくら横そうと  
あぐねがこわ

彼女はまるで  
意にも介さな  
かつた  
かのじよ



中学一年生の頃の  
黒神めだが  
「全盛期」と呼ばれるのは  
この辺りの出来事に  
由来する  
おんせいこう

「破壊臣」阿久根でも壊せない  
金剛石のごとき女子として  
こわ

皮肉にも彼女は  
名を上げていくのだった  
かのじよ

そして  
それは同時に  
そうじ

「破壊臣」の  
洞落をも  
意味していた  
ほかいん





はー

はー



女の子一人壊せない  
破壊臣のことを

恐れる生徒は  
もういなかった



その氣運に乗って  
学校中にくすぶっていた  
反阿久根の生徒を  
まとめ上げたのは  
何を隠そう

間違った中学デビニーを  
目論んで  
若干グレかかっていた頃の  
人吉善吉である



あっそ



俺には何も  
ねーんだ

ねーよ



俺の幼なじみを  
散々なぶつてくれた  
ことについて

何か言うことは  
ありますか？  
阿久根先輩

やめんか  
馬鹿者!!

黒神

ローリング  
ソバット!!

!?



それは衝撃と  
言うほかなかった

阿久根に対しては  
無抵抗を通り越して  
攻撃を避けさえ  
しなかった彼女が

まがりなりにも  
自分のために動いた  
幼なじみのことは躊躇なく  
足蹴にしたのだった

しかし  
そんな衝撃も  
続く言葉に  
かき消される

貴様達  
ここで一体  
何をしておる

たとえどんな理由が  
あろうとも!

弱い者いじめは  
許さんぞ!!

.....  
無抵抗も  
避けないのも  
当たり前だった

あと  
観望せ!

なんだその  
オールバック!!

彼女は 阿久根の  
不良さも破壊さも

まったく問題に  
していなかった  
のである



.....  
見当違いも  
いいところだった



阿久根には  
そんなわかりやすい  
理由なんて  
何もない

大した理由もなく  
道を踏み外し

大した信念もなく  
周囲を傷つけ

大した目的もなく  
苛々していた

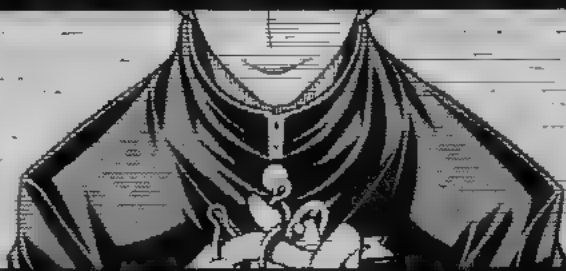
あるがままに生きて  
なすがままに暮らし  
言われるがままに  
壊してきた



それが  
阿久根高貴の人生だった



あの生徒会長に  
責任をなすりつける  
つもりはない



すべては阿久根が  
選んだ人生である

だからこそ

……悪いな  
黒神

俺には何にも  
ねーんだ

だから……





だから  
お前が

俺の何かに  
なつてくれ

破壊臣は

改心した。

その改心こそが  
新入生・黒神めだかと  
生徒会長・球磨川鞠の  
対決の火種となるのだが

それはまた  
別のおはなし――





走馬灯！  
そうまとう

今のが！  
いま  
今のが走馬灯か！！  
そうまとう



およ？

ガード  
されちった



ビッ

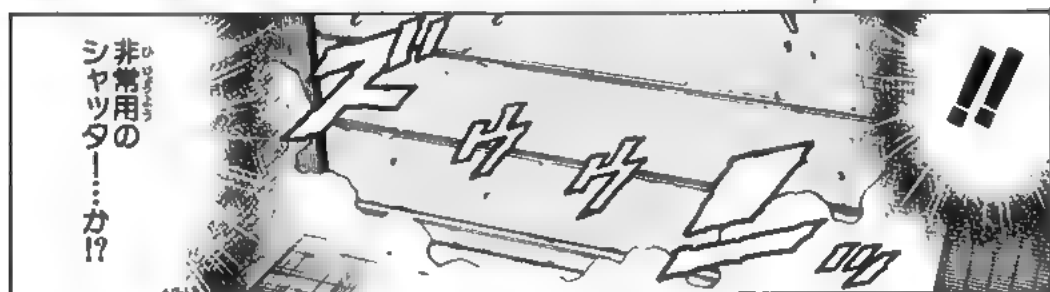


けどま

一瞬気が逸らせりや  
いっしん  
それで十分なんだわ  
じゅうぶん

ひゅううううううう！  
真上からの不意打ちを  
まうえ  
ガードするとか  
さつすが高貴くん！  
こうき

抱つかれてえ  
だ  
~~~~~  
っ！



非常用の  
シャッター……か？



こうして  
戦闘パートに  
入ったことだし

やはり自己紹介は  
しておいてやるよ

俺は二年十三組  
ブラックホワイ  
「黒い包帯」の  
名瀬天歌

フランスコ計画の  
今期統括を  
任されてやつてる

私は私で二年十三組  
「骨折り指切り」の  
古賀いたみー！

可愛い名瀬ちゃんの  
可愛い大親友だよーんっ！







んじゃまー  
とくと  
ご覧じろ！



名瀬ちゃん  
古賀ちゃんの

わくわく  
実験動物  
ランド!!



ちなみ  
お死かちんの  
ツインテールも  
室外評判が悪く  
(ツインテールなの  
口り、ほくない！)



この後  
ふたりで仲良く  
美容院に行きました。



第39箱 「異常の自由のために」



善吉くん

フロア一周してきたけど  
やっぱり阿久根くんは  
どこにもいなかったよ

カット!

つーことは  
やっぱりこん中に  
閉じ込められたって  
わけですか!



くっそ  
なんだこの  
雨丈なシャッター

機動だに  
しねえ!



どっかの女子二人が  
喧嘩している間に

どっかの女子二人が  
喧嘩している間に

どっかの女子二人が  
喧嘩している間に!!

おいどこかで女子二人が  
喧嘩しておったらしいや

ふーん

どうしてみんな  
私達みたいに仲良く  
できないんださうなの?





だい はこ  
第39箱

アブノーマル ビ 神 楽  
「異常の自由のために」







かいつ!?







阿<sup>あ</sup>  
呟<sup>ん</sup>  
!!







なっ…

いつの間…!!





真上<sup>まうえ</sup>からじゃ  
ないよーん



また  
真上<sup>まうえ</sup>から…っ!!



真下<sup>ました</sup>からも  
だよーん☆







重力の概念がないのか  
この娘は……  
身軽なんてもんじゃない!!

しかも三撃三撃が  
冗談みたいな破壊力を  
備えているぞ!

へらへら笑つちやいるが  
この娘もまだ  
めだかさんに匹敵する……否!  
めだかさん以上の化物だ!!



閉じ込めたのが  
仇になっただって?

いやいや

狭い場所なら  
古賀ちゃんはおおむね無敵だぜ

「十三人」最強の男は  
ご存知の通り  
高千穂先輩だけだよ

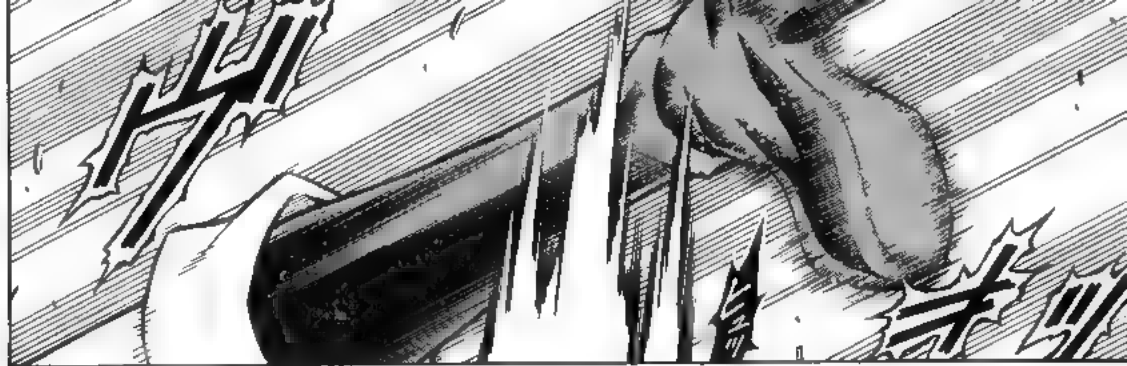
それと対をなす  
最強の女は  
古賀ちゃんなんだよ



いやあははは!

柔道界の王子様だか  
なんだか知らない  
けどさー☆

逆立ちしている人間が  
相手じゃ  
投げようも担ぎようも  
ないよねー☆



そして実は俺は  
こっちの方が  
得意なんだ

こうして寝ちゃえば  
上下の逆なんて  
関係なくなるよ





阿久根クンでさー  
なんで寝技ばっか  
稽古しとん?

柔道はじつと  
奥深く技  
覚えてた方がええよ

.....  
あなたがそう言うなら  
もちろんそうさせて  
もらいますけど

けどまあ  
寝技が好きなんですよ 俺

だって  
寝技なら

相手を壊す  
心配がないじゃ  
ないですか

.....  
ふーん

優しい優男なんだねー  
高貴くんは

怖れちゃいそうだぜ

けどまあ  
あめーよ

彼の敵う気がねーなら  
寝技なんか使うなや

寝技の非破壊は  
相手が「勝った」するのが  
前提だろ?



おれたち  
異常は

おや  
はか  
親の墓にも  
まい  
参らねえ



それに  
この腕力...

絞め殺すどころか  
首の骨をへし折られそうな  
これが女の子の腕力か!?



な...に!?

完全に極つて  
はすなのに  
なんで動ける!?

いや!  
そもそも人間の関節は  
こんな方向まで曲がらないだろう!?



往年の特撮番組風に  
表現するならこうだ



だーから  
言つたろ?  
高貴くん

いちばんこわ  
一番怖い

じっけんどうぶつ  
実験動物  
だって

アブノーマル  
古賀いたみは

改造人間で  
あるっ♥



なっ…

こんなっ…  
馬鹿力…っ!!

フラスコ計画統括  
名瀬天歌!

人体改造が  
俺の趣味だ

筋肉・骨組・神経から  
循環器・呼吸器・消化器系に  
至るまで

古賀ちゃんのエロいボディに  
人の手が入ってねえ  
場所はねえのさ!





いざいざー

そんな感じが  
そんなわけで  
そんな風にー♪

古賀いたみは  
異常の自由のために

生徒会執行部と  
戦うのだ♪

俺は  
平成ライダー派だよ

仮面ライダー龍騎が  
好きなんだ

その後ろで  
さりげなく

俺も  
平成ライゲル派  
なんだよなー

ゴキ

古賀さんには  
見いけど

ゴキ

王蛇の真似。  
ポーズ。



二年十三組  
古賀いたみは  
改造人間である！

アノーマルの  
自由のために

生徒会執行部と  
戦うのだ！！



あいさつが  
挨拶代わりの

ライダー  
キーンツク!!

だい  
第40箱

はに  
「どこにだって現れる」  
あらわ



うっ

うおおおっ

床がつ…  
崩れっ……!!



あーもー  
古賀ちゃんはよー

床をぶち抜いて  
フロア移動とかよー

それこそ  
昭和のキヤラだろ  
しよーがねーなー



けどまあ  
こうしていると  
思いつくぜ

古賀ちゃんと  
出会った  
中学三年生の  
ロリ時代をよー



古賀いたみは  
箱庭学園  
十三組に属し

また  
「十三組の十三人」の  
一員でありながら

しかし  
フラスコ計画のメンバーの中で  
ただ一人！  
生まれついでのも  
アブノーマルではない



平均身長  
平均体重  
平均ジャスト

テストを受ければ  
必ずびつたり  
平均点を取り

体力測定の結果も  
全国総合平均に  
全く影響を与えない  
というくらいに

彼女は  
極めて普通の  
女の子だった

そしてそんな普通な  
彼女だからこそ

こうして普通に  
呟くのだった



「ふーん  
世界って

普通のことしか  
起こらないんだね」





正義のヒーローは  
いないし  
悪の秘密結社も  
存在しない

隕石は落ちてこないし  
宇宙人は攻めてこない

めっちゃくちゃなことなんて  
起こらない

何もかもが  
普通

普通の  
制服

普通の  
友達

普通の  
お弁当

普通の  
おしゃべり

普通の  
初恋

普通の  
失恋

世界には  
普通のことしか  
起こらなくて

自分には  
普通のことしか  
できないと

十五歳を前にして  
彼女は普通に  
悟っていた

しかし中学三年生の時  
父親の仕事の都合で  
普通に転校した女子校で

彼女の浅はかな悟りは  
あっさりと打ち砕かれる

学校一の  
いじめられっこ

名瀬天歌との  
出会いによって。

彼女は異常なまでに  
迫害されていて

彼女は  
異常なまでに  
孤立していて

彼女は  
異常なまでに  
異常だった

実際それは  
いじめの名を借りた  
仕組んだ悪戯である

「死ね」も  
「学校来るな」も  
「帰れ」も

悪意ではなく  
嫌悪でもなく

怯えや恐れから  
押し出される  
被害者の悲痛な叫びだった

そんな圧倒的な  
存在感をもってして

名瀬天歌は  
最底辺から学校を  
支配下に置いていた



無論この時点では  
古賀は何も知らない

名瀬が弱冠十五歳にして  
バイオテクノロジーの  
世界的権威であることはおろか

彼女の名前さえ  
知らなかった

それでも  
古賀の足は

古賀の口は  
自然に動いたのだった



お願い

私を  
実験動物にして

古賀ちゃんは  
どこまでも普通の  
女の子だったけどよー

異常に對する  
異常な怖れだけは  
異常だったよなー

まーその熱意がねーと  
俺の改造にや耐え切れなかった  
だろうけどなー

つか  
鬼ヤベーな

俺は頭脳労働専門の  
森ガールだからよ

このまま落ちたら  
頭打って  
死んじゃうんだけどー



地下<sup>ここ</sup>四階は  
俺<sup>おれ</sup>の工房だ

そして  
この部屋は

まあ  
かいぞうしゅじゅつ  
改造手術室つて  
ところだな





ライダー  
ジャンプ!!

トキ

にやはは！  
勢いあまって  
地下六階まで  
行っちゃった！

お待たせ  
阿久根くん！

次はお別れの  
挨拶だ!!

コンクリの床を  
ぶち抜くだけでも  
十分な驚きなのに...

2フロア分の高さを  
ジャンプするなんて  
規格外の脚力だぞ!!

...これはさすがに

非破壊とか

虫のいいことを  
言っでられないな



俺の破壊は



やれやれ  
ほんとう  
本当に

後輩の  
前じゃなくて  
よかつたよ





膝十字固めっ…!?

おいおい!

いくら寝技が得意つつつても  
その技は現代柔道じゃあ  
禁じ手中の禁じ手のはず  
じゃ



ああ  
そっか

お前 鍋島先輩の  
直系でも  
あるんだったな



しかし残酷だね  
高貴くん

古賀ちゃんか  
改造人間だと見るや  
締め技から関節技に切り替えて  
躊躇なく破壊かよ

さすがは旧破壊臣って  
手際だぜ

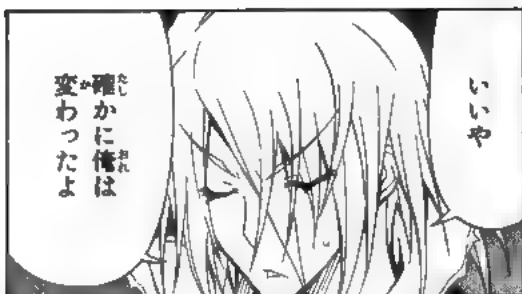


そーいや 拒絶の扉を  
ぶっ壊したのも  
お前なんだっけ?

改心したっつー割に  
結局お前あっちこっち  
壊しまくりじゃん

俺が思ってるほど  
黒神はお前を  
変えてねーのかな?





がつ…

ぐああっ…!!

骨が砕けた音なら  
聞こえたよ

だけどな  
高貴くん

改造人間 古賀ちゃん  
は複雑骨折程度なら  
十秒もありや治るんだよ

じゅっ…十秒!?

十秒だって!?

めだかさんの回復力も  
相当に常備外れじや  
あるけれど…  
その数字は次元が違うぞ!

つまり俺の  
破壊も! 非破壊も!  
この娘には全く通じないと  
いうことじゃないか!!

どーする  
名瀬ちゃん

ケロリン☆

まだ  
続けるー?

あー

いやもういいや  
そのまま決めちゃえ  
古賀ちゃん

見てーもんは  
もう見れたし

高貴くんを使つての実験は  
もうおしまいにしようぜ

「黒神めだかによつて  
変えられた阿久根高貴は  
名瀬天歌によつて  
変えられた古賀いたみに  
手も足も出ませんでした!」

それが面白くもねえ  
実験結果だー

あはは！  
そう結論を急ぐなよ  
名瀬ちゃんとやら！

実験に焦りは  
禁物だぜ？



なっ…

真黒さんっ…!?

…

…





なぜ  
名瀬ちゃんに

なに  
何してんだ

やろう  
二の野郎一っ!!

おおっと!

おいおい 何を  
怒っているんだい?

かわいい女の子に会ったら  
何はともあれ  
スカートをめくらなきゃ  
失礼じゃないか!

……っ!

真黒さん……  
どうしてあなたが  
地下四階に……?

まさか!  
俺を助けるために  
階下に先回りして!?

あはは!  
やだなあ  
阿久根くん

きみの仲間  
は  
きみを全面的に  
信頼している

阿久根くんには  
僕達の助けなんて  
邪魔になるだけだと  
わかっていとも!

だから隠し詰められた  
きみを置いてみんなで先に  
地下四階に降りてさ

手分けして  
フロアを探索していったら  
たまたまこの場所に  
遭遇したんだよ

いや! 仮に  
信頼の結果だとしても  
その行動はさすがに  
冷たくないですか!?

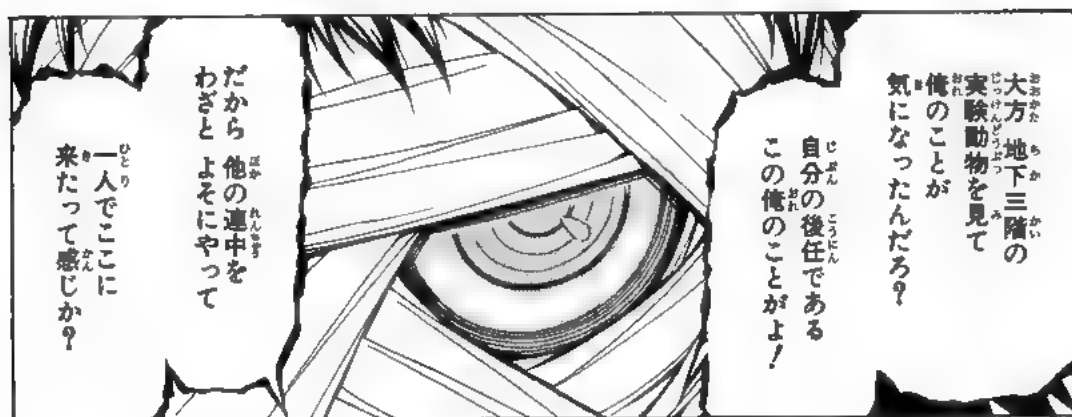


たまたま？  
よく言うぜ

黒神真黒  
フラスコ計画  
前統括者！

狙い澄ましたような  
男だと  
都城先輩からは  
聞いていたけど

あの王属には珍しい  
そのものズバリな  
表現だったな



大方地下三階の  
実験動物を見て  
俺のことが  
気になったんだろ？

自分の後任である  
この俺のことがよ！

だから他の連中を  
わざとよそにやって

一人でここに  
来たって感じか？



……やれやれ  
これは困ったもんだ

ぎゅ

名瀬ちゃんとかやら！  
そりゃあ誤解も  
はなはだしい  
自意識過剰だよ



僕は変態だ

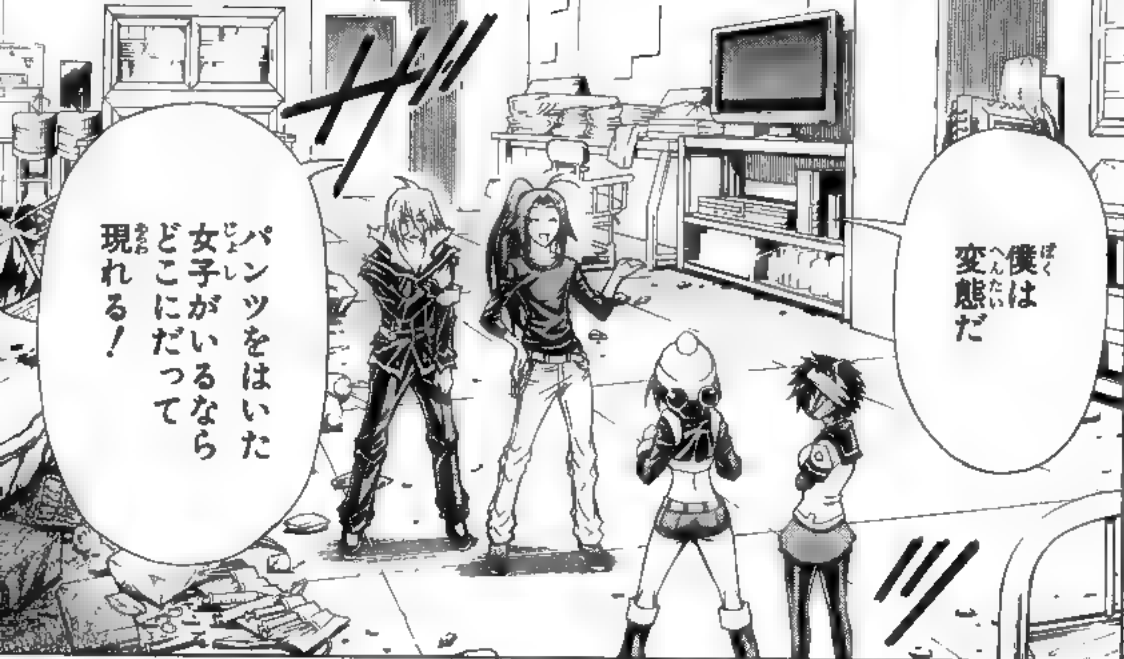
パンツをはいた  
女子がいるなら  
どこにだって現れる!!



モリー



私服。



パンツをはいた  
女子がいるなら  
どこにだって  
現れる!

僕は  
へんたい  
変態だ



……っ!  
気をつけてください  
真黒さん!

女子と言っても  
こいつら

普通の女子じゃ  
ありません!

あはは!  
やだなあ  
阿久根くん

それを言うなら  
僕だって普通の  
変態じゃない



ノーマルであろうと  
アブノーマルであろうと  
僕の前に立つ女子は  
四つのものを奪われる

まぶす  
「目を奪われ」

「ブラジャーを  
奪われ」

「パンツを  
奪われ」

そして最後に  
『心を奪われる』。

アブノーマル  
異常にして  
アブノーマル  
変態！

僕こそが箱庭学園  
旧校舎管理人  
黒神真黒だ！

以後  
お見知りおきを！！



だい はこ  
第41箱

おれ うえ  
「俺より上なのは」







ブラは  
めんどくせーから  
つけてねえよ

だからこうやって  
腕で支えてんだ

真黒さんが  
失神した！

変態のくせに  
純情だこの人！！

バタズム



あんたが  
俺よりよなのは

年齢だけだよ



ケツ！  
あんた  
俺の前任者  
らしーけどよ

奇抜な言動で  
精神的に優位に立とうなんて  
手が古いぜ

クニヤ

…あはは

こりゃー  
頼もしい後輩が  
育ってるみたいだね

名瀬ちゃん  
だっけ？

名瀬天歌

フラスコ計画  
「現」統括だ

へー  
いい名前だね

じやあ  
現統括ちゃん

きみが本当に  
僕より上なのか  
確認してあげるよ

そしてもしも  
きみが僕より  
下だったなら！

ノーブラというのが  
本当かどうかも  
確認させてもらおう！！

っ！

格好いいポーズで  
何言っでんだこの人！！

………  
いいだろう

ありえねー  
話だが

あんたが  
俺より上ならば  
ストリップでも  
何でもして

好きなだけ  
確認させてやるさ

オツケー  
勝負成立だ

じゃ！



休憩終了だ  
バトル再開！

阿久根くん  
がんばって！

えっ？

あなたが戦うんじゃ  
ないんですか？

おいおい  
無茶を言わないで  
くれよ

僕は肉体労働には  
向いていないんだって！



それに阿久根くん  
僕の助けは  
いらないだろう？

きみは  
中学三年生の  
時点で

僕のテストを  
クリアしているん  
だからさ！

.....



しかし  
真黒さん――

いや



もう手加減は  
できないよ！



名瀬ちゃんのヌードが  
かかっちゃったからね

しまっ…



!!

堪忍しちゃって  
頂戴!!



そんなし！  
きみの得意な  
寝技で勝負  
してあげてから



意識なんか  
一瞬で飛ぶぜ！

俺の作った改造人間  
古賀ちゃんの脚力で  
首を絞められたらよ！

こいつ！  
ただ跳び回るだけが  
能かと思ったらー



三角締め！

ぐぐつつ…!!

めう！  
やるじゃないか  
名瀬ちゃん！

女子の前で  
服を脱ぐなんて  
恥ずかしいが

しかし  
ルールはルールだ  
従おう！！







うで  
腕ひしぎ  
はらがた  
腹固めっ……！

とことん  
技巧派だな  
高貴くん！

しかも今の音は  
骨折しやなく脱臼

こっせつ ちが  
骨折と違つて  
脱臼ならば  
しぜんちや  
自然治癒は  
しないだらう

すさまじく  
痛<sup>いた</sup>いだろうが  
こうするしか  
なかった

悪く思わないで  
くれ

...  
...  
...

**痛い……痛い……痛い……**

おいおい  
こゝろ  
壊した  
敵の  
心配か  
よ

お優しいんだね  
高貴くん

なぜ  
名瀬ちゃんこそ  
少しは心配してあげたら  
どうなんだい？

きみは友達ともだちが  
大事だいじじゃないのかな？

友達？

八

おもしろ  
面白いこと  
言うなー あんた



まー  
確かに！

古賀ちゃんはおれの  
実験動物だぜ



ぐ

グ



えっ…ちよつと待てよ  
説話は…!?

ただど心配なんか  
したことねーなあ

俺の大親友  
古賀いたみはよー

スゴくて  
スゴくて  
スゴくて  
スゴいんだよ!!

…外れた骨を  
無理矢理ねじ込んで  
治したんだな

自分の身体を  
まるで  
プラモデルみたいに！

桁外れの治療能力が  
前提とはいえ——  
なんて無茶をする娘だ！

ハハハ！

まーそれでも  
一本取られたことは  
確かだな！

スチ





サービスだ

俺も一枚  
脱いでやるよ



な…なにいく?!

必要も  
ないの?!

自ら脱いだとお  
つ!?



し…  
しかもっ!

名瀬ちゃんまで  
下からだってーっ!!



言ったら

あんたが  
俺よりよなのは

年齢だけだ

…なんなんだ?  
この娘の過剰なまでの  
対抗意識は?

ダウンアぶつちやいるが…  
真黒さんに対して  
単に前任者というだけじゃ  
説明がつかない敵意を感じるぞ



あはは

参ったなあ  
マゾッ気が  
刺激されちゃうよ

引退した僕を  
こうも興奮させる  
なんて

とてもいけない  
いやらしい「妹」だなあ  
名瀬ちゃん！



気が変わった！  
阿久根くん

後任に腕を  
見せつきたいから  
というだけの理由で  
助言をあげるよ

破壊と  
非破壊と  
そのふたつを  
使い分ける今のきみは  
本当に強い

が



壊すか  
壊さないか

阿久根くん——  
きみの前にある選択肢は  
それだけかな？



古賀ちゃん！  
早く終わらせろ！！



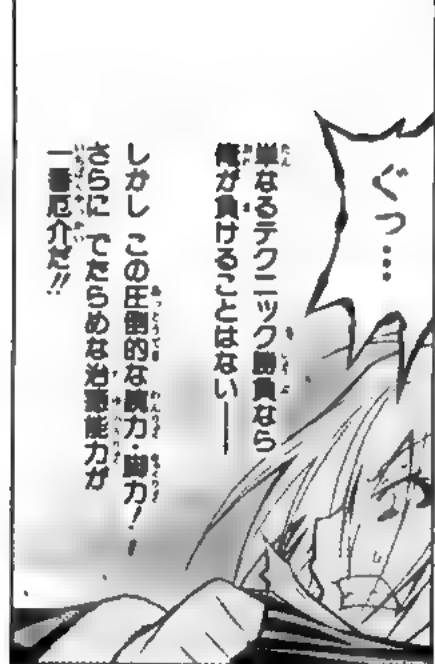
了解！



ぐっ…

単なるテクニツク勝負なら俺が負けることはない——

しかしこの圧倒的な腕力・脚力！  
さらにてたらめな治癒能力が  
一番厄介だ！



真黒さんの助言は  
普と要わらず

意味がわからないし

ゴ

それに堪えだす

ああ悲鳴をあげられちゃあ  
やりにく——



ゴ

悲鳴？

ちよつと待てよ——改造人間たる者

神経細胞にまで  
手を加えられた改造人間

だつたら痛覚を  
遮断することくらい

設計段階でできたはずじゃ  
ないのか？

それこそめだかさんが

黒神フアントム（愛な名前だ）の際に  
痛覚を無視しているように



痛覚——つまりは痛みというのは  
生命にとつての危険信号だ

いわばアラート！

肉体に不具合が  
起こっていることを  
示すための！

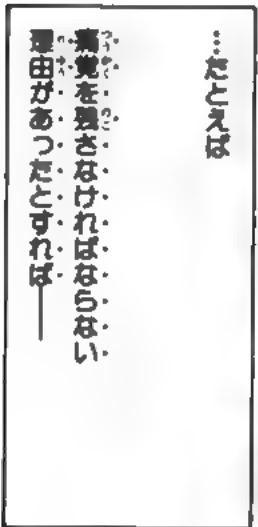
しかし高い治癒能力を持つ  
古黒さんにとつては  
そんなもの邪魔になるだけで

験体名

骨折り指切り

…たとえば

痛覚を弱さなければならぬ  
理由があつたとすれば——







たてしほうがた  
縦四方固め！

締め技でも  
関節技でもない  
もう一つの寝技――

抑え込み技！

……じゃあ！

ばつかしや  
ないのー！

こんな技で  
私の何を  
壊せるのーのーのー！

いや古賀さん

これは  
きみを壊す技じゃ  
ないし

しかし  
壊さない技でも  
ない

これは  
きみを

疲れさせる技だ



その焦りようを  
見ると

フフ

思った通りの  
ようだね



うああっ!!



エネルギーの  
無駄使いを  
控えるために

エネルギー切れになる前に  
ちゃんとアラートが  
鳴るようにね

だからきみは痛覚を  
残している——むしろ  
痛覚を強化している

まああれだけの  
パフォーマンスを  
維持しようと思えば  
当然だけだね



改造された  
きみの肉体は

エネルギーの消耗が  
すさまじく早いんだ



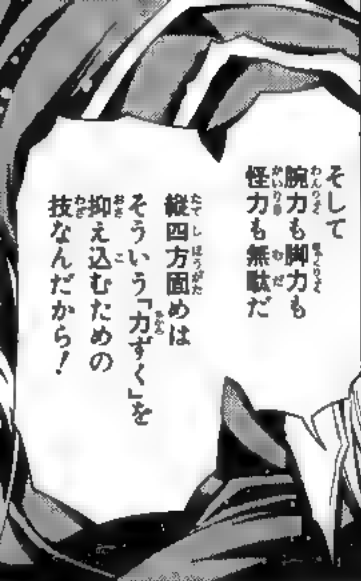
きみは  
仮面ライダーじゃ  
なくて

ウルトラマンだったって  
わけだ!



つまり  
きみの弱点は

疲労だ



そして腕力も脚力も怪力も無駄だ  
縦四面めは  
そういう「力づく」を  
抑え込むための  
技なんだから！



…終わりが  
ない？



締め技や  
関節技と違って

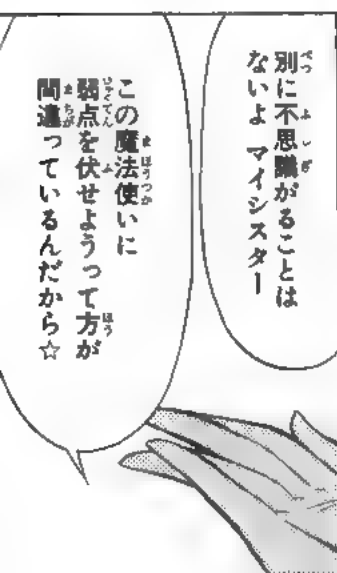
だから  
抑え込み技なのさ

抑え込み技には  
終わりが無い！



柔よく  
剛を制す！

それが  
柔道の理念だよ  
！！



別に不思議がることはないよマイシスター

この魔法使いに  
弱点を伏せようって方が  
間違っているんだから☆



：確かに  
現時点の古賀ちゃんじゃ  
代価がよすぎて  
全力で動けるのは3分が  
いいところだ

莫大な駆動の代償つつーのか！  
エネルギー消費が激し過ぎるのさ

それが生身の高千穂先輩に  
遅れを取ってる理由だよ

しかし脱臼を直す場面を  
見ただけでそれを見抜く  
なんて――

僕の解析の前に  
きみの改造など  
実に無力さ☆

異常でも！

変態でも！

僕の上に立とうなんて  
百年早い♡

おおっと  
名瀬ちゃん

セーラーブラウスは  
まだ脱がなくて  
いいよ



それよりも  
先に

その覆面を  
脱いでもらおう  
かな！



ノーブラ確認を  
諦めてもいいくらい  
僕はきみの覆面の下に  
興味がある

ルールはルールだ  
従わなきゃ

それともこのまま  
友達のエネ르기切れを  
待つかな？

だつ…  
だからふざけんな！  
そんなルールじゃ  
なかったでしょ！！

名瀬ちゃん！  
こんな奴の言うこと  
きく必要ないって！

私のことなら  
心配しないで！！

…ああ

もちろん  
心配なんかしねーよ  
古賀ちゃん



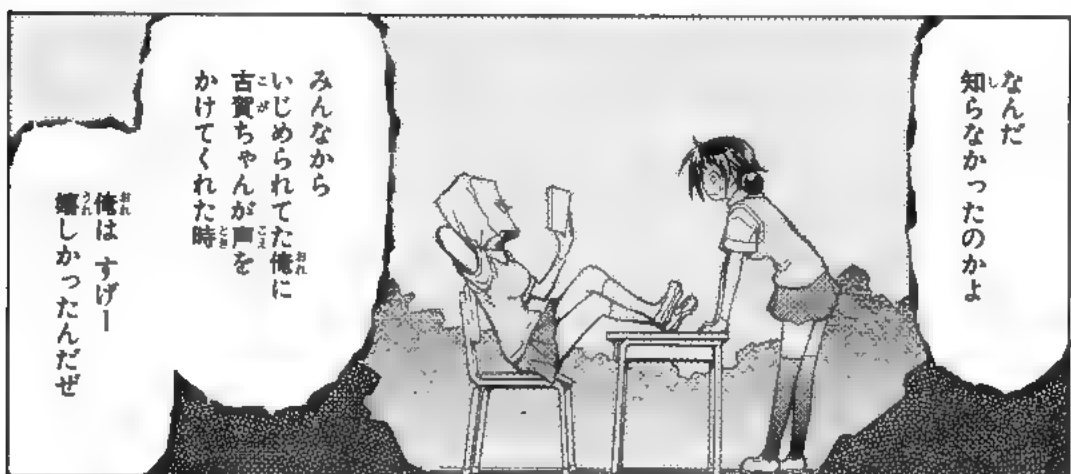
だけど  
ごめんな

おれ  
俺は友達  
が  
だいじ  
大事だ



名瀬ちゃん  
.....

な...



なんだ  
知らなかったのかよ

みんなから  
いじめられてた俺に  
古賀ちゃんが声を  
かけてくれた時

おれ  
俺は  
嬉しかったんだぜ



さーて  
僕の読みが  
正しければ

勝負はむしろ  
ここからだな



……  
俺は覆面の下より

?

ヘアバンド？



あのナイフが  
どう刺さっているかが  
気になるけど……

だい はこ  
第42箱

せ かい じゅう さ が  
「世界中探したって」







名瀬ちゃんの名顔っ…

実は私も初めて見るけど…

十一組だった時も一度も脱がなかった覆面…

いや！でもしかし…？

………

ケッ！

だからイヤなんだよなー  
この顔は！

みんなこそぞって  
そういう目で  
見やがる

目だって目だって  
しょうがねえ！

あーもう  
超恥ずかしいぜ！



まあ覆面の上からでも  
なんとなくわかってたけど  
目が覚めるような  
べつぴんさんだよね……  
(目つきは悪いけど)

あんな綺麗な顔を  
どうして隠してたんだろ？

造形の整ってる奴ほど  
素外、自分の容姿に  
コンプレックスを持っている  
ものだ

そういう意味じゃ  
覆面で隠していた理由も  
わからないじゃないか



だけど  
それだけか？

それだけのことなら  
どうして真黒さんは  
あの手この手で彼女の  
覆面を剥がろうとした……？

それに彼女

気のせいかな誰かに  
似ているような気も――







…スカートを  
穿きなさい  
名瀬ちゃん

女の子が腰を  
冷やすものじゃないよ



なつ…  
真黒さんが女子に  
着衣を促しただと…!?

それに  
あのテンションの  
低さときたら…!!



…てめで  
脱がしといて  
何言ってるんだよ

穿かしてーなら  
まずあんたが先に  
ズボンを穿きな







# 黒神くろかみくじら

それがお前の  
ほんとうの名前だ



ん？

今、何か聞いたか  
喜界島会計？

ううん  
別に？

何も言っ  
てないけど

そうか

何か聞こえた  
気がしたがな

人吉達が近くで  
騒いでるんじゃない？

ふむまあ  
そんなところであらう

クス

人吉は本当に  
誰とでも仲良くな  
れるんだねー

そうだな

あれはもはや  
特技と言ってい  
い範疇だよ

それにしても真黒さん  
どこ行っちゃったのかな

私が名瀬先輩の話をしたら  
血相変えて  
どっか行っちゃったけど

べつどうだい  
別働隊  
ひとよし  
人吉・対馬兄弟チーム





黒神家  
兄妹物語

日本屈指の名家である  
黒神グループの子女と云えば  
昔から有名だった

幼少期からその才覚を  
如何なく発揮していた  
黒神めだかはもちろん

その妹を病的に愛する  
黒神真黒のことも  
広く知られていた

がしかし

彼らの間に  
もうひとりいたことは  
意外と知られていない

それが彼女

妹であり  
姉でもある  
彼女

黒神グループ  
第二子  
黒神くじらである

知名度の低さは  
兄や妹に比べて  
特徳に欠けたから  
ではない

むしろ彼女は  
逃脱していた

黒神くじらは  
人体の解明を  
至上目的とした  
学究の徒で

理科学の  
分野においては  
めだかさえ凌駕していた

しかし  
人吉善吉でさえ  
彼女のことは  
ほとんど知らない

それはひとえに  
くじらが世俗との接触を絶った  
生活を送っていたからに  
他ならない

彼女は  
学校に行かず

遊びに  
行かず

外に出ることなく  
毎日机に  
かじりついていた

黒神くじらの  
もつとも特徴的な  
異常性をあげるなら  
その禁欲さである

充足や幸福には  
まるで興味がないと  
言わんばかりに  
ひたすら学業に邁進し

あらゆる楽しみ  
あらゆる喜びから  
彼女は一定の距離を  
置いていた

楽しむことは  
なまけることで

喜ぶことは  
だらけることで

笑うことは  
不真面目なことだと

黒神くじらは心から信じていた

最低限の食事しか  
摂らず

味のついた水は  
飲まず

遊具も玩具も  
所有せず

意識のあるうちは  
ひたすら勉学に動し

睡眠は  
一日三時間

苦行を通り過ぎて  
拷問のような  
ライフスタイルが  
彼女の日常だった

「素晴らしいものは  
地獄からしか  
生まれぬ」

それが  
くじらの口癖で

実際彼女は  
その通りにしていた

歴史上の天才は  
多く不遇な人生を  
送っている

偉大な発見は  
大抵劣等感から  
生まれている

だから自分も決して  
幸福であつては  
ならないのだと

黒神くじらは  
そう考えていた

だから  
黒神家の長女という  
立場は

彼女にとって  
耐え難いものだったのだ

恵まれた生まれ！

恵まれた容姿！

恵まれた才能！

恵まれた環境！

どれもこれも  
クソ喰らえだ!!

こんな恵まれた人生じゃ  
私は駄目になる！

幸福からは  
何も生まれない！

もつと苦しみなきや  
ダメだ！  
もつと追い込まれなきや  
ダメだ！

もつと  
地獄を

もつと  
地獄を

もつと  
地獄を!!

自分が幸せであること  
自分が優秀であることさえ  
許せない深癪さは

まるで悪循環のように  
彼女の精神を蝕んでいった

それでもめだかは  
自分にはない  
ストイックさを持つ姉を  
尊敬していたし

真黒は そんな妹達を  
わけ隔てなく愛した

しかし  
その家族愛すら

くじらにとっては  
余分だった

十一歳の誕生日

黒神くろがみくじらは生まれて初めて家を出て

そして戻ってこなかった



あれからもう六年か

めだかちゃんはある性格だからあんな強い意志を尊重したようだけれど

僕はずっと手を尽くしてお前を探していたよ

その過程で解析なんて異常に目覚めてしまった

お前が嫌った黒神グループを更にでかくしちゃったのは皮肉な話だけだね



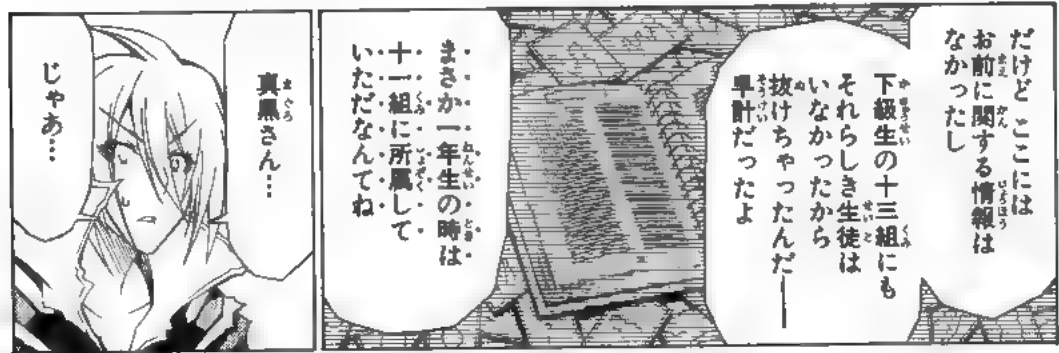


箱庭学園に入り  
フラスコ計画に  
参加したのも  
お前を探するためさ

この研究所以上に  
異端児に関する  
情報が入る場所なんて  
ないからね

本当は僕は  
人間の限界なんて  
どうでもよかった

僕は妹以外は  
どうでもいい！



だけどここには  
お前に関する情報は  
なかったし

下級生の十三組にも  
それらしき生徒は  
いなかったから  
抜けちゃったんだー  
早計だったよ

まさか一年生の時は  
十一組に所属して  
いたなんてね

真黒さん…

じゃあ…



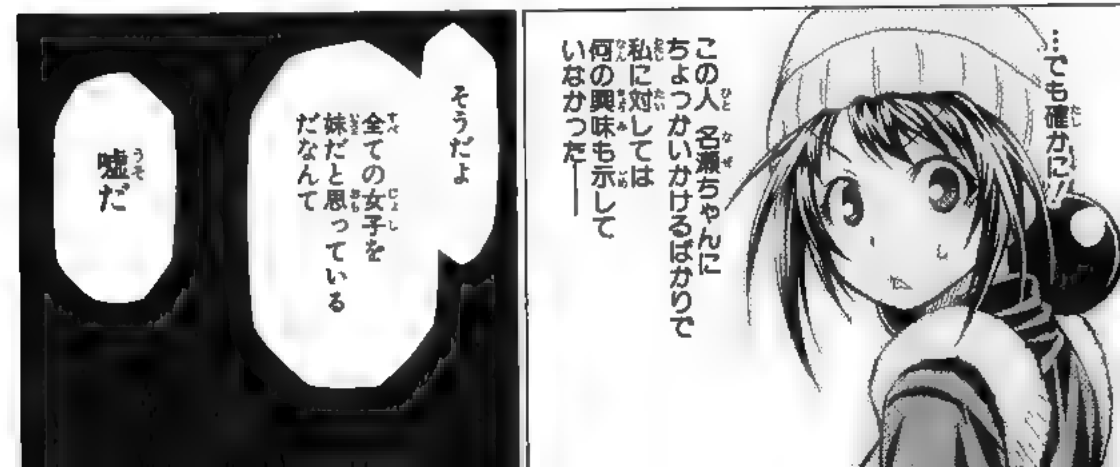
おいおい  
阿久根くん  
そんな驚くことじゃ  
ないだろうア

まさか僕を  
妹以外の女子を相手に  
スカートをめくったり  
脱いだり脱がしたりする  
変態だと思って  
いたのかいア

あ…いや

あれ？

もう何が変態で  
何が変態じゃないんだか  
さっぱりわからん…！



…でも確かに  
この人名瀬ちゃんに  
ちよつかいかければかりで  
私に対しては  
何の興味も示して  
いなかった

そうだよ

全ての女子を  
妹だと思っている  
だなんて

嘘だ



僕の妹は  
世界中探したって  
めだかちゃんと  
くじらちゃんだけだよ

お兄ちゃんには  
ただふたり

妹達がいれば  
それでいい

六年間

お前のことを  
忘れた日は  
一日だってなかった

さあ  
振り向いて

その可愛い顔を  
よく見せておくれ

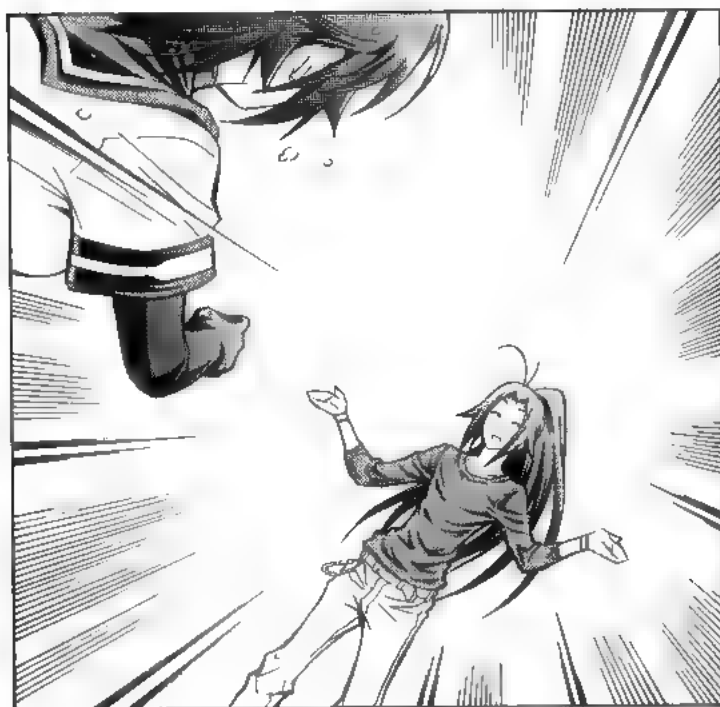
不幸はもう十分  
味わったろう？

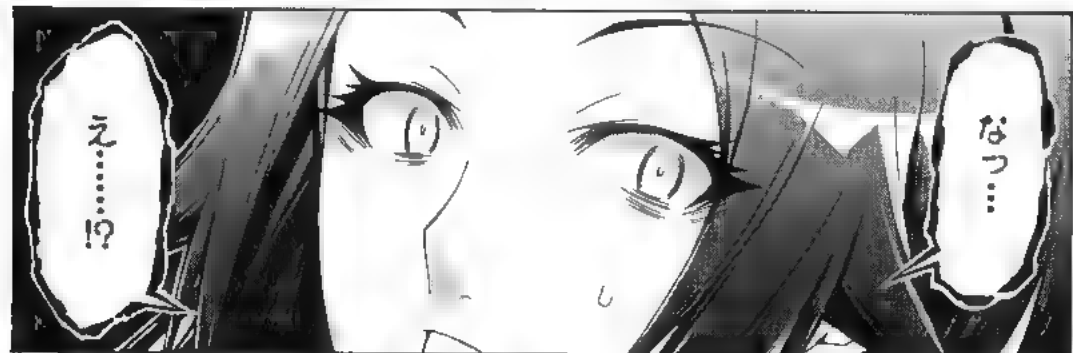
お前だって  
少しくらいは

幸せになって  
いいんだよ

.....お

お兄<sup>にい</sup>ちゃんっ…





だけど  
ごめんな

そういう  
トラウマ  
おもうで  
幸福な記憶を

おれ  
俺は心  
中なか  
改造  
して消  
したんだわ

俺は家を出て

名を捨て

顔を隠し

記憶を  
消した

俺の人生は  
六年前から  
始まったのさ

地獄みたいな

俺の救いもねえ  
人生がな

そして  
それでいい

俺には  
兄とか妹とか家族とか！  
そんな幸せそうなものは  
いらねーんだから

ありがとう！

くじらちゃんなら  
僕の残した研究を  
満遍なく引き継げる

くじらちゃん…  
動けない！  
何を打たれた？  
筋弛緩剤かいや  
この  
頭にもやががかったような  
感じ…まさか！  
あれを完成させたか！  
いうのか！

だとして  
最悪の事態だ!!

俺を幸せにしよう  
なんて奴は  
お呼びじゃねーんだよ  
見知らぬ人

大親友の古賀ちゃん  
みてーに  
俺と一緒に不幸になっ  
てくれるっつーなら  
話は別だがね



しかし納得はいつたぜ!  
妙にあんたにムカつく  
理由とか  
顔をあんま見られたく  
なかった理由とかなー

なるほど  
これが無意識って  
奴かよ

もうちょっと  
ちゃんと改  
しなきゃ

そんなことは  
いい!

それより今  
真黒さんに何を  
注射した!?



さー  
なんだろうねー

わっかんねー  
けど

まーでも確かに  
言えることが  
ひとつだけあるぜ

自称肉親のこいつを  
ぶっ潰せば俺は更に  
不幸になれる

つまりもつと  
すげえ異常を  
生み出せるって  
ことだよな!

いいだろう!  
気が変わったぜ  
——  
フラスコ計画続行だ!!









ゴーストバベル  
もちろん軍艦塔の  
別の部屋は

こんなことにな  
ていました。





イツエース!  
確かだよ

邪魔にしかならねえ  
昔の幸福な記憶は  
俺の中から完全に  
消去してある

だから  
俺はお前の  
姉じゃねーし

だから  
お前は俺の  
妹じゃねーのさ

俺は  
お前の敵で

お前は  
俺の敵だ

だい 43 箱

「だけど昔のあなたは」





容赦ねえーっ

「敵さえ好む」  
めだかちゃんの性格は

裏返せば  
「好きでも敵」って  
意味だからね

実の姉が相手だから  
戦えないという心配は  
ないよ

しかしー



高千穂くん戦での  
怪我がいつの間にか  
全快しているし  
どころか超回復さえ  
しているようだ

今の僕にはよく  
わからないがー

トレーニングを  
終えた時より更に  
神がかっている

あれは既に  
全盛期どころじゃ  
ないぞ！



一体僕の妹は  
どこまで化物になる  
!?

さて  
棄するところ

そこで  
兄貴が閉えているのは  
この注射器が  
原因のようですね



まあ大方  
くじ姉を安易的に  
ハグしようとして  
反撃されたでしょうがー

違うけど  
正解！

教えてください  
お姉さま

これはどういった  
毒なのですか？

毒？

いやいや違うねえ  
実に心外だ

それは薬だよ



『ノーマライズ・  
リキッド』！

おれたち  
アブノーマル  
異常の異常を  
『病氣』とみなした  
特效薬

言うなら  
異常殺しの  
ワクチンだ

元々は、その  
自称兄貴こと  
前統括どのが開発  
してた薬品でな

まあ  
フラスコ計画の  
一環だよ

とはいえアブノーマルを  
普通化しちゃうなんて  
フラスコ計画の目的とは  
真逆の効果だから

開発はすぐに  
中止されたそうだがね

……  
理事長でさえ葬った  
その研究を  
あなたが引き継いだと  
いうわけですか

お姉さま

ああ

しかし  
まるで未完成の  
実験段階だよ

肉体をゼロから  
構成し直すような  
もんだから

全身をとんでもねー  
苦痛が襲うって副作用は  
解決できてねえ



もちろん俺も  
本望だぜ

憶えてねえとはいえ  
実の兄貴を犠牲に  
学究に邁進するとか！

実に不幸で  
実に不遇で  
とっても偉人っぽいじゃん☆

初めての笑顔！

涙茶苦茶  
怖い！！

「素晴らしいものは  
地獄からしか生まれえない」  
「不幸だからこそ  
這い上がれる」

それが  
お姉さまの  
口癖で

めだかは  
そんなお姉さまを  
尊敬していました

誰もが享受する  
当たり前の幸せを  
拒絶してあえて劣悪な  
環境に身を置き

目的のために  
自らを痛めつけ  
どんな犠牲も厭わない  
あなたが大好きでしたし

記憶をなくそうと  
まるでおぼれていない  
あなたと  
こうして再会できて

めだかは本当に  
嬉しかったのです

ただけ  
ひかし  
昔のあなたは

まわ  
周りまで  
不幸には  
ひせい  
しなかつた



い  
け  
今すぐ解毒剤を  
出してください  
お姉さま

そうしないと  
あなたを許せな  
くなる

あるはず  
ですよわ？

け  
解毒剤

だつて  
フラスコ計画的には  
そっちの方が  
本筋なのでから



……ねーじゃ  
ねーさ

確かにな

いい読みだよ  
自称妹

しかしだからって  
はいどうぞと  
渡すとは思うのか？

これはれっきとした  
実験なんだぜ——

お前が  
兄貴の身代わりに  
実験台になるつーなら  
話は別だがよ！



わかり  
ました

私が  
実験台に  
なりましょう



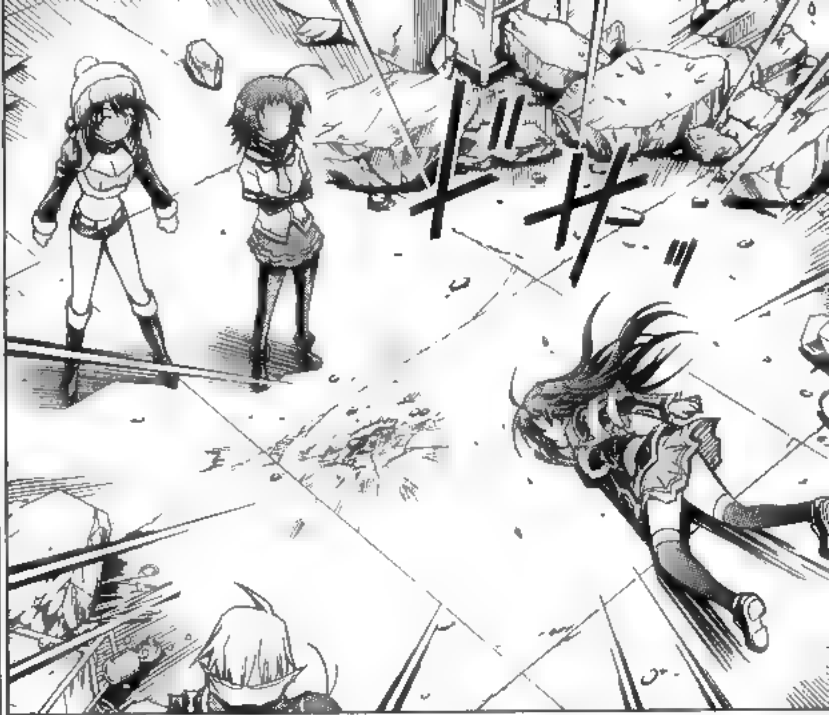
ズ



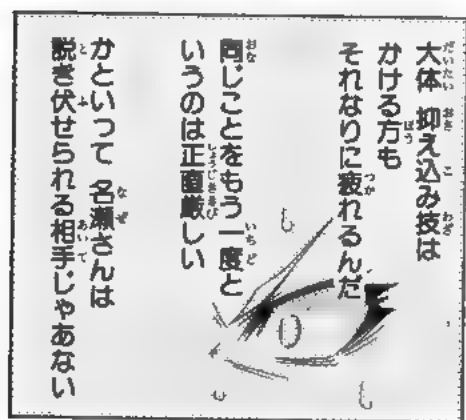
痛い

よむ  
なるほど

これは  
確かに







だけど  
友達<sup>ともだち</sup>は

タノシーコト  
だけじゃなくって

ヤナコトも  
いっしょ  
一緒にするから  
友達<sup>ともだち</sup>なんだ!!

ふっちゃんマジで  
ドン引き<sup>び</sup>だけど!

それでも私は<sup>まじ</sup>  
名瀬<sup>なせ</sup>ちゃんの  
友達<sup>ともだち</sup>だ!!





なっ...



喜んでください  
お姉さま

身体は鉛のように重いし  
頭もうまく働かん

ノーマライズ・  
リキッド

実に大した即効性だ—  
さすがは兄貴とくじ姉の  
共同製作と言ったところだな



ええ

お前普通に  
動けてるじゃ  
ねーかよ



成功には  
見えねーな

そして  
普通に十分です

異常なんて  
異常な症状

なくて普通  
なのですから  
!!



残念ながら  
兄貴と私とは  
縁の方が遠いです

兄貴から  
異常を引いたら  
変態しか残りませんが

私はそんなもの失おうと  
痛くもかゆくもありません  
!!

痛いですが...



.....

高貴くんとのバトルで弱つてるとはいえ

異常抜きで古賀ちゃんを圧倒するとかアタラメ過ぎるぜ



鍛え方が違うからしかレアブルマルつてのは生まれもつての異常性につかつてるだけで基本的に肉体を鍛えたりスキルを磨いたりしねえもんなんだがな

大体そういうのを差し引いても絶え間ない苦痛に襲われてる中間をかばつて動くことが根性論にもほどがあるぞ



いや根性つづより志の問題か？

そういや見知らぬ他人の役に立つために生まれてきたとかいう馬鹿げた思想こそがこいつの原動力なんだつけ



他人の不幸を解決する目安箱ねえ

どうせ地下にも生徒の依頼で来たんだろうなあ

ハハ

きょーだいでこんなちぐはぐなもんかよ

.....？



おっけー降参だ自称妹

だつたらその志の方を実験してみるか

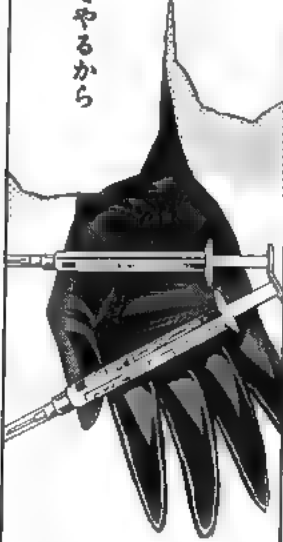
負け負け！

俺達の負けだよごめんなさい！



ほれ解毒剤だよ

この通り二人分けてやるから許してね☆





どうする？

お前は俺の言葉を  
疑うかい？

——と  
お前の愛すべき友人が  
言ってるけどよ



十中八九！  
それは解毒剤ではない  
別の毒物です!!

…受け取っては  
いけません  
めだかさん！  
異常は降参なんて  
しない！



信じます



……………!!



阿久根書記

貴様の言うことも  
まあわからんではないが



めっ…めだかさん！  
なんてことを！  
彼女には騙されたばかりじゃ  
ないですか!!

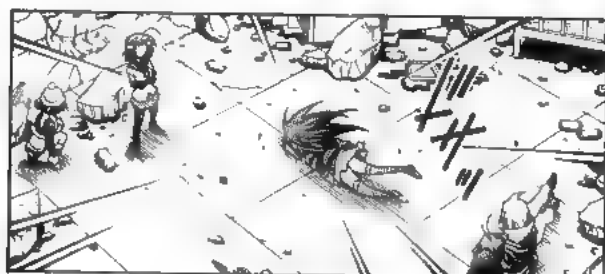
あなたはいつもそうだ！  
誰の言うことでも  
簡単に鵜呑みにして…

…体何回騙されたら  
気が済むんです!!



たとえ百億人から  
いっちょかいだま  
一兆回騙されたところで

私は  
好きな人を  
疑ったりしないよ



めだかさん…

あなたって  
人は……！

名瀬さん！

聞いたか今のを！

めだかさんは騙されると  
わかっていてもきみを  
信じてくれたんだぞ！！

たとえ記憶がなくても！  
そんな人を騙して  
きみは何も感じないのかい？！

んーどうかなー？

いや別に  
何も感じねーや

ラッキー☆  
とさえ思わねー

だって俺はその女が  
騙されるとわかってて騙されると  
わかってて騙したんだからよー



だま 騙されても  
うたが 疑われない？

ぐどん 愚鈍って  
い 言うんだよ  
そーゆーのわ

めだかさんの気持ちが  
まったく届いていない

この娘は  
もう完全に破綻している――



…今のアンブルは  
なんた  
くじらちゃん

あれは僕も

初めて見る  
薬品だったぞ

わかんねーなら  
お得意の解析をすりや  
いいじゃねーか

あそっか

今は  
できねーんだっけ？



じやあ親切にも  
教えてやるよ

なに 今度はそれほど  
異常な薬じゃねえ

心療内科とかで  
普通に処方されてる  
普通の薬だぜ

大丈夫ですか  
めだかさんっ!!

うむ

大丈夫だ  
心配いらぬ――



ところで  
ここはどこで

私は誰で

きよ  
何のために  
生まれてきた？

ただし凶悪に  
改造してあるがね！

記憶制御薬！

六年前に  
俺が使った奴の  
改悪版だよ

お前から  
異常と記憶を  
引いたなら！

一体  
何が残るのかなあ  
黒神めだか！！

三 岸 島 れ ほ 一 と  
あ ぶ の 一 ま る こ れ く し ゃ ん ②

む な か た け し  
『 ら す と か ー べ っ と 』

ぎ ゃ く さ つ た い ぶ

も ん と う む よ う で  
こ ろ し ま く る よ。  
み か け た ら す ぐ に  
に げ よ う !

じ ゅ う ぶ ん は な れ て  
ふ り か え っ て み る と  
な ぜ か か れ は  
ま ん ぞ く げ な ん だ。



喜界島れぼーと  
あぶのーまるこれくしょん③

こがいたみ  
『べすとべいん』

せんとうたいぶ

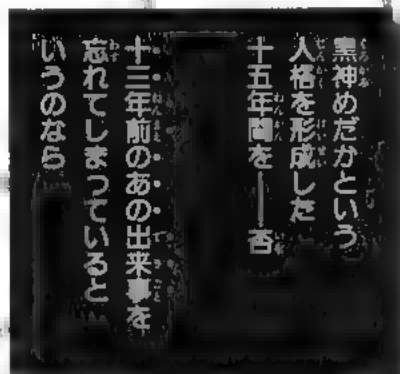
かいそうにんげんだから  
とてもつよいし、けがも  
すぐになおっちゃう！

でもあたまのなかみは  
かいそうされてないから、  
はなしあえばかんたんに  
ろんぱできるよ。

ほうりょくはんたい！



# 次巻めだか記憶喪失!!







決まってるだろう

じゃあ  
黒神めだかの身体に  
別人魂を孕ち込めば  
一体どうなるのかっ—  
実験だよ

!?!?



ふん

『フラスコ』の深淵へ

!!!

めだかボックス 第6巻

2010年

9月発売予定!!



■ジャンプ・コミックス

## めだかボックス

### 5「普通に格好いい」

2010年7月7日 第1刷発行

著 者 西 尾 維 新

©NISIOISIN 2010

暁 月 あ き ら

©Akira Akatsuki 2010

編 集 ホ ー ム 社

東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号  
〒101-8050

電話 東京 03(5211)2651

発行人 鳥 嶋 和 彦

発行所 株式会社 集 英 社

東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号  
〒101-8050

03(3230)6233(編集部)

電話 東京 03(3230)6191(販売部)

03(3230)6076(読者係)

Printed in Japan

印刷所 凸版印刷株式会社

造本には十分注意しておりますが、乱丁・落丁  
(本のページ順序の間違いや抜け落ち)の場合は  
お取り替え致します。購入された書店名を明記  
して、集英社読者係宛にお送り下さい。送料は集  
英社負担でお取り替え致します。但し、古書店で  
購入したものについてはお取り替え出来ません。  
本書の一部または全部を無断で複写、複製する  
ことは、法律で認められた場合を除き、著作権  
の侵害となります。

ISBN978-4-08-870076-2 C9979

